

## ちばセンセイの健康ワンポイントアドバイス

北海道の他の地域では、初雪の便りも届きました。釧路の初雪はまだですが、本当に寒くなってきましたね。先月 19 日からインフルエンザワクチンの接種が始まりました。今年の予防接種は、今までの A 型 2 種+B 型 1 種から A 型 2 種+B 型 2 種に上がりました。さて前回に引き続き、糖尿病の薬の説明です。今の糖尿病治療の第 1 選択薬として推奨されているのは、ビッグアニド系の薬です。この系統の薬は歴史があるのですが、一部の薬の副作用が強くなることもあり、またあとから発売された薬の効果が非常に良かったため、一時期使われることが少なくなりました。ただ、その後の研究で、適切な使い方をすると効果があり、また古い薬なので薬価も安いので、今は好んで使われているクスリです。

働きとしては、肝臓での糖新生を抑える働きが主ですが、消化管からの糖吸収の抑制や末梢組織でのインスリン感受性の感受性などもあります。血糖を下げると言うよりは、上がらないようにするというタイプの薬なので、低血糖は起こりづらいです。また体重増加も起こりづらいので、体重のある方にも使いやすいお薬です。重篤な副作用としては、血液が酸性に傾く乳酸アシドーシスがあります。下痢や嘔吐で脱水気味になっているときや、風邪などで熱が出ているときには休薬することで、そのような怖い副作用を避けることができます。よく知られている副作用なのですが、逆にほとんど見かけることのない副作用でもあります。

大楽毛 2-2-27 Tel64-6650  
ちば内科クリニック 院長 千葉 淳